

能生中学校だより



三 一 鈴

令和3年10月20日

NO. 5

糸魚川市立能生中学校

☎ 949-1352 能生2643

☎ 025-566-2065



能生中ホームページ <http://www.itoigawa.ed.jp/nou-jhs/>

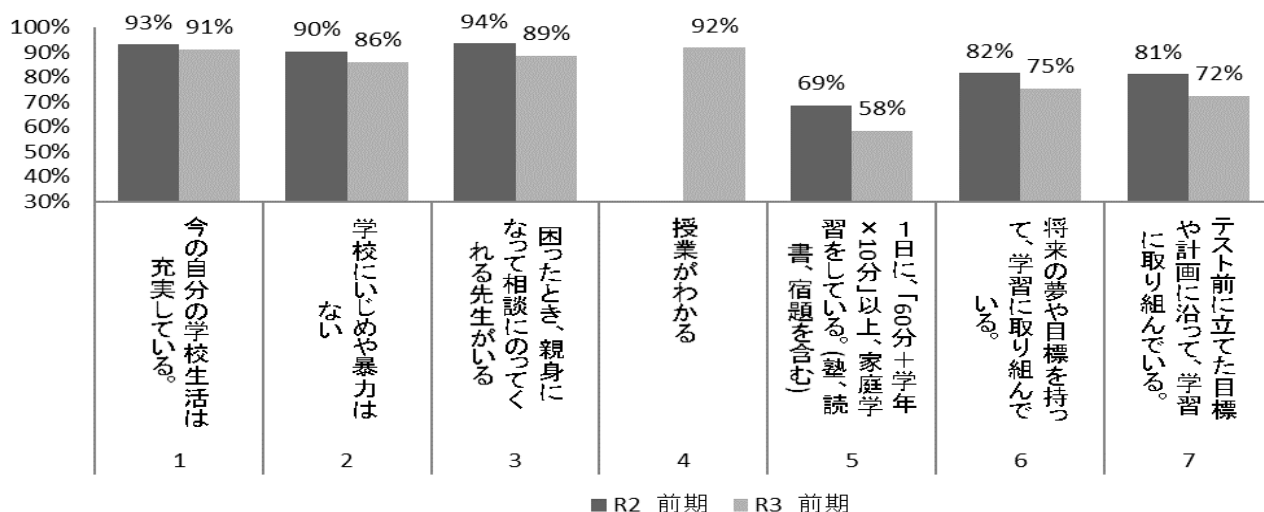
【学校評価】 令和3年度前期の学校評価と今後の方向性

令和3年9月

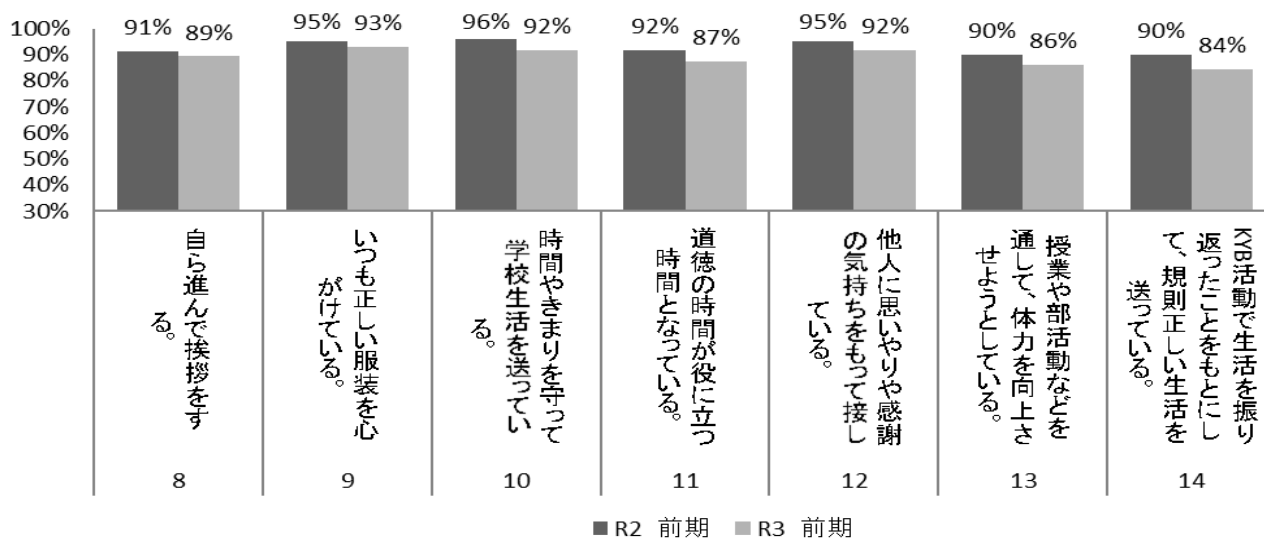
前期生徒アンケート＜7月実施＞

肯定的評価（あてはまる・だいたいあてはまる）に回答した比率をグラフで示しました。

I 学校運営（1～3） II 学習指導（4～7 ※4は新設）



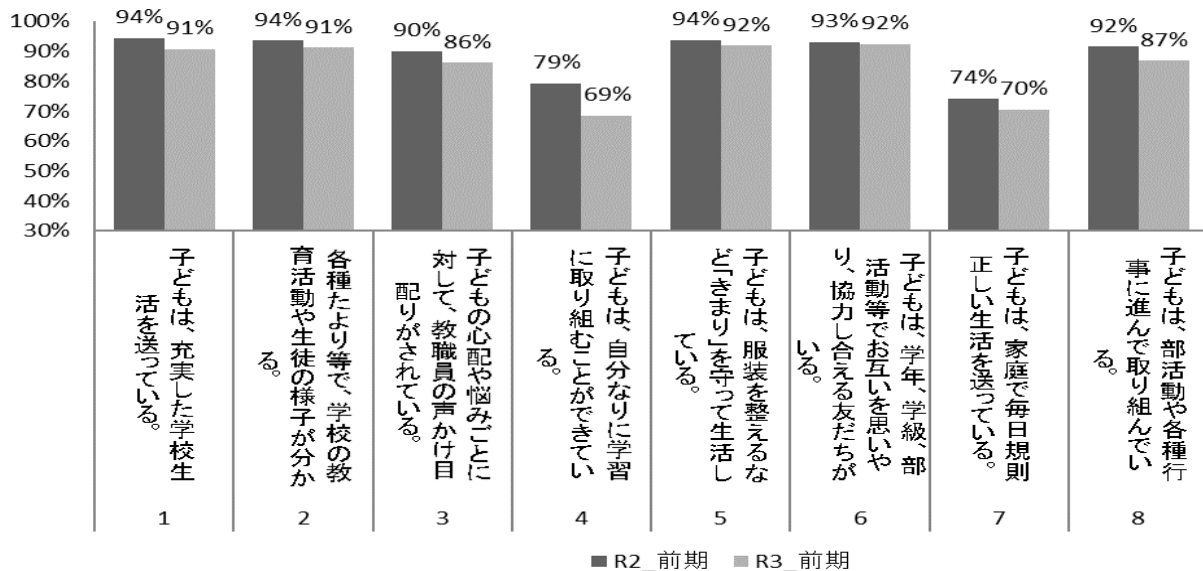
III 生活指導（8～12） IV 健康指導（13、14）



前期保護者アンケート＜7月実施＞

お忙しい中、アンケートに御協力くださり、大変ありがとうございました。

肯定的評価（あてはまる・だいたいあてはまる）に回答した比率をグラフで示しました。



I 学校運営

全体的に、昨年度と比較して肯定的な意見が低い傾向にありました。一つ一つの取組を丁寧に支援し、生徒に寄り添い、励まし、賞賛し、生徒の自己肯定感を高めていきます。合わせて生徒に、いじめ見逃しゼロスクール集会や日常のいじめ見逃しゼロの活動を主体的に取り組ませることにより、これまで以上に生徒が安心して安全に学校生活を送ることができるようにします。また、肯定的に捉えられない生徒に目を向け、困ったときに相談しやすい雰囲気をつくっていきます。

II 学習指導

「授業がわかる」と肯定的に答える生徒が92%と高い数値でした。一方で学習時間の確保や目標に向かって計画的に取り組む項目が下がる傾向でした。長引くコロナ禍により学校や家庭での生活が変化し続けており、生徒の心にも影響が出ていることを懸念しています。このような状況だからこそさらに、生徒が夢や希望をもち、計画的に学習に取り組んでいけるよう指導していきます。また、情報端末を活用し、個に応じた学習や話し合いなど協動的な学習の充実に取り組んでいきます。

III 生活指導

家庭での温かい見守りやしつけの成果もあり、全体的に肯定的な意見が高くなっています。自ら進んで挨拶をすると答えた生徒が89%と多くいます。あいさつは社会生活を豊かにするために重要です。引き続き、一人でも多くの生徒が身につけられるよう生徒による挨拶運動や家庭、地域縦ぐるみで挨拶運動等を通して指導していきます。また、「特別の教科 道徳」を中心に、考え議論する道徳教育を充実させるとともに、学校生活や学校行事等の振返りを大切に、思いやりや感謝の心を育むことができるよう指導していきます。

IV 健康指導

多くの生徒が自分の体力向上や健康増進を意識し、規則正しい生活を送っています。一方、コロナ禍で運動不足になったり、メディア時間が増加したりする生徒も見られます。KYB 活動の意義を再確認しながら、自らの生活を振り返り、生活改善に努める習慣を身に付けさせていきます。iPad を家庭に持ち帰らせることも検討しています。親子で生活習慣やメディア利用について話し合い、家庭のルールを作り、実践していただくことになります。生徒の健全な成長のために、連携をお願いします。

能生中トピックスから (能生中ホームページから抜粋)

＜第2回キャリアフェスティバル いといがわ
～将来を考える～＞

10月8日に糸魚川市民総合体育館で第2回キャリアフェスティバル いといがわが開かれました。このイベントは、昨年度から開催され、産学官が協力して中学生のキャリア学習のために、糸魚川市で地域に活力を与えている企業や地域おこしに力を入れたり、地元人材を積極的に採用している企業がブースを設置してくれたものです。糸魚川市内4ヶ校の中学3年生約320名が当日集まってくれた50程の企業の事業説明や体験学習に参加しました。



オープニングセレモニーでは、各中学校の生徒会総務委員が進行などを務め、能生中の会長、副会長は体験のルール説明を担当しました。参加した全ての3年生が、リラックスした中にも学びを深め、充実した一日になるように説明をしてくれました。



参加企業を4つのユニットに分け、それぞれの

ユニットで、班で決めた関心の高い企業のブース活動に参加しました。

ハンモックやバランスボール、木製の手作りボックス等を用意してくれた企業もあり、リラックスして座って企業説明を聞くことができました。昨年度まで、学校の大規模改修を進めてくれた企業や生徒会活動で行っている“いといがわコットンプロジェクト”を進めてくれている身近な企業もあったので、積極的に質問することもできました。

体験学習ができるブースもあり、パティシエさんからチョコプレート用に名前を書く練習をさせてもらったり、福祉介助の体験をすることもできました。地元の能生地区の農業生産法人では、時代劇等でしか見たことがない『米つき』体験をペットボトルを利用して行うことができました。玄米から精米するのに5時間ほどかかるそうですが、一生懸命に手を止めずに取り組みました。



今年度の新たな企画として、『糸魚川に魅せられた女子トーク』『地元3高校のステージタイム』『リモート対談 先輩たちの生き方に触れてみよう』などのヒューマンコーナーも開設されました。

女子トークでは、能生中の2年生の総合学習のゲストティーチャーだった、いといがわマリンスフレンズプロジェクトの代表の伊藤さんが進行を担当され、能生中の先輩でUターンで飲食業を起業された方や駅北広場『キターレ』で地域活性化のイベントを進めている方、台湾から移住されてデザイン関係の仕事をしているIターンの方から話を聞くことができました。都会や出身国を離れてまでも「糸魚川だからこそやれる」「糸魚川の魅力や将来への希望」などを実際に体験されてい

る方から話を聞け、中学生の目線では気づくことのできない糸魚川市の可能性を考えることができました。

能生中学校の3年生は、昨年度コロナウィルス感染症拡大防止のために職場体験学習を実施することができませんでしたが、このキャリアフェスでの体験学習で将来の職業観を大きく広げることができました。11月17日には、キャリア遠足で、大学訪問や水族館における職業学習を実施します。進路実現に向けて学びを深めていきます。

今回のキャリアフェスティバルの企画、運営を進めていただいた準備委員会の皆様、当日ブースやコーナーを担当いただいた企業や貴重な意見を聞かせていただいた先輩“いといかわのおまんた”の皆様に感謝申し上げます。

＜糸魚川市児童生徒科学研究発表会

(10月7日)＞



(緊張の発表風景)

標記の発表会に文化活動部の「科学研究チーム」が参加してプレゼンをしてきました。研究テーマは『飛行円筒紙の研究』。1年生の部員7名が持ち前のチームワークで、ひと夏かけて観察・実験を続けてきた研究作品です。

この研究は、市内4中学校の9テーマにのぼる研究作品の中で、とくに優秀であると認められ、さらに上位大会である「新潟県 いきいき わくわく 科学賞 2021」(科学研究の部門では県大会に相当します)にノミネートされました。

発表練習に参加し、さまざまなアドバイスを送ってくれた部の先輩にも感謝です。

令和3年度 11月行事予定

日	曜日	年間行事	給食	部活
1	月	後期清掃分担 昼:選管 教相〔卓〕	○	△駅伝
2	火	全校朝会	○	○
3	水	㊟文化の日		
4	木	第3回上進進テスト 清掃なし 放:選管 教相〔吹〕	○	△駅伝
5	金	県駅伝大会	○	○
6	土	1学年PTAレク16:45～		
7	日			
8	月	かがやき週間㊟ 告示	○	×
9	火	テスト前部活動休止(～15日まで) 生徒朝会	○	×
10	水	3の2保育①②③ 職員研修㊟	○	×
11	木	清掃なし ㊟㊢1,2年総合「出前講座」 質問教室	○	×
12	金	高田南城高説明会10:30～	○	×
13	土			
14	日	かがやき週間㊟ 糸魚川ジオパーク検定		
15	月	第3回定期テスト(1～3限)給食後 放課	○	×
16	火	第3回定期テスト①②③清掃 専門委 給食 ㊟PTA文化講演会	○	○
17	水	3学年キャリア遠足 立候補受付㊟	○	○
18	木	避難訓練 清掃なし ㊟㊢学校保健委員会	○	×
19	金	㊟㊢3年音楽(文化庁事業) Q-U 告示～選挙運動㊟	○	○
20	土	相馬御風顕彰ふるさと俳句大会		
21	日			
22	月		○	×
23	火	㊟㊢勤労感謝の日		
24	水	NC連 事務所要請訪問 ①～④給終清㊟公開～放課 糸魚川ジオ検 合格発表	○	×
25	木	★清掃なし 短縮㊟㊢専門委 ㊢:進学説明会	○	△
26	金	㊟㊢3年音楽(文化庁事業)	○	○
27	土			
28	日			
29	月	(いじめゼロ講演会) いじめ見逃しゼロスクール集会PM	○	×
30	火	上教大出前講座③④3の1 ㊟㊢3の2 選挙運動㊟ 演説リハ ㊟展示係選出	○	○